

# アジ研 ワールド・トレンド

発展途上国の明日を展望する分析情報誌

# 8

2009

## 第167号

特集●

貧困削減のための制度的イノベーション—経済学に基づく実験

現地レポート●

スリランカ—内戦終結



- 1 巻頭エッセイ 成功体験から未知への挑戦へ 河野善彦

特集 貧困削減のための制度的イノベーション—経済学に基づく実験

- 2 ●特集にあたって 山形辰史  
 4 ●ワクチン買取補助金事前保証制度—低所得国の購買力の肩代わり 川合周作・山形辰史  
 8 ●ワークフェア—雇用を通じた貧困削減 高橋和志  
 12 ●条件付き所得移転—教育の政策評価が切り拓く制度革新 町北朋洋  
 16 ●マイクロ保険の挑戦—貧困層をリスクから守る試み 高野久紀  
 20 ●途上国でも農業天候保険を—「適応」問題にも市場メカニズムを 本郷 尚

- 25 現地レポート **スリランカ—内戦終結** 荒井悦代

- 30 フォト・エッセイ **市民の足として走る—台北の市内バス** 宇井良輔

- 34 連載／もっとやさしい開発経済学 **第21回 産業集積—一人より二人、二人より三人** 磯野生茂

- 36 カルチャー・ショック

外国人のみた日本 日本社会の今—敗者と勝者— アタチャック・サタヤヌック  
 日本人のみた外国 マニラでの同居人? 森 早紀恵

- 38 ブックシェルフ

新刊紹介／間 寧編研究双書No.577『アジア開発途上諸国の投票行動—亀裂と経済』 間 寧  
 新刊紹介／最近のIDE Discussion Papers 真田孝之  
 新刊紹介／2009アジア動向年報 奥田 聡  
 レファレンスコーナー／伝記から読む韓国の歴代大統領 二階宏之

- 42 アジア各国・地域 経済統計 研究支援部研究情報システム課

- 46 研究所だより

◆表紙写真：巡回医療サービス インド・デリー（撮影：山形辰史）

◆本誌に掲載されている記事などの内容や意見は、外部原稿を含め、執筆者個人に属し、日本貿易振興機構あるいはアジア経済研究所の公式見解を示すものではありません。

▼第二〇回「発展途上国研究奨励賞」授賞作品が決定

ジェトロ・アジア経済研究所は、平成二〇年一月から二月までの一年間に公刊された発展途上国の研究書、論文のうち、次の一点を「発展途上国研究奨励賞」を受賞作として決定しました。

松村 圭一郎 著『所有と分配の人類学——エチオピア農村社会の土地と富をめぐる力学』 (世界思想社)

著者の松村氏は一九七五年生まれで現在、京都大学大学院人間・環境学研究所助教を務め、文化人類学を専攻されています。本書は、人類学の視点で、エチオピアの農村における「所有」と「分配」の現象をもとに、「私的所有」概念を相対化する研究をまとめており、野心的で果敢な挑戦にみちたフィールド研究の成果です。フィールド・ワークによる緻密な調査に加え、経済的側面からの分析も行うなど多面的なアプローチを試みた労作です。著者の強烈なチャレンジ精神が高く評価されました。

発展途上国研究奨励賞は、途上国に関する社会科学およびその周辺分野の調査研究水準の向上と研究奨励に資することを目的として、昭和五五(一九八〇)年度に創設したものであり今回は第三〇回目にあたります。大学、出版社等から推薦のあった四四点のなかから、絵所秀紀法政大学比較経済研究所長を委員長とする選考委員会が審査し、アジア経済研究所が決定いたしました。

表彰式は七月二日(木) アジア経済研究所にて開催され絵所氏による講評、松村圭一郎氏による記念講演がございました。講演の記録は弊誌九月号に掲載する予定です。

▼平成二年度のアジア経済研究所の研究テーマ

今年度は次のような様々なテーマで研究に取り組んでおります。(括弧内は主査の氏名を、\*印は所外の主査を示します。詳細はウェブサイトで。)

http://www.ide.go.jp/Japanese/Research/Project/2009/index.html

- 転換期の中国—経済成長と政策決定のダイナミクス (佐々木 智弘) ● 中国とインドの産業発展過程の比較研究 (大原 盛樹) ● 包括的成長へのアプローチ—インドの挑戦 (\*平島 成望) ● 現代インドの国際関係—メジャー・パワーへの模索 (近藤則夫) ● 新興諸国における高齢者の生活保障システム (宇佐見 耕二) ● 開発途上国の障害者と法—法的権利確立の観点から (小林 昌之) ● アジア産業クラスター形成と地域統合 (\*朽木 昭文) ● C L M V 諸国における経済統合と産業立地の変化 (黒岩 郁雄)
- 後発開発途上国の開発戦略 (山形 辰史) ● 南アジアの障害者当事者と障害者政策—障害と開発の観点から (森 壮也) ● アジア諸国の動向分析 (天川 直子)
- 二〇〇五年国際産業連関表の作成と利用 (猪俣 哲史) ● 貿易指数の作成と応用 (V) (野田 容助) ● 世界食糧危機とコメ輸出大国の対応—タイ、ベトナム、インド (重 富真一) ● 二〇〇九年インドネシア総選挙と新政権の行方 (\*本名 純) ● The World Economy in Crisis—Visions from International Input-Output Analysis (猪俣 哲史) ● パキスタン政治の混迷と法システム (佐藤 創)
- インド新政権の成立—その政策と方向性 (近藤 則夫)
- 新興民主主義の安定 (川中 豪) ● 中東における民間企業の成長と課題 (土屋 一樹) ● ラオス チンタナカーン・マイ (新思考) 政策の新展開 (山田 紀彦) ● ミャンマー軍事政権の行方 (工藤 年博) ● アフリカ・中東における紛争と国家形成 (佐藤 章) ● 経済成長下におけるアフリカ企業 (福西 隆弘) ● 「食料危機」と途上国におけるトウモロコシの供給体制 (清水 達也) ● キューバ総合研究—ラウル新政権下の政治・経済・社会 (山岡 加奈子) ● 二世紀のファミリービジネス—メキシコの事例 (星野 妙子) ● 朝鮮民主主義人民共和国の経済管理と産業構造 (中川 雅彦) ● 東アジア地域主義における台湾香港の参加問題 (竹内 孝之) ● ラテンアメリカにおける「代表構造」の転換とその政治的意義 (上谷 直克) ● 途上国の農村発展—社会ネットワーク分析からのアプローチ (坂田 正三) ● トルコの公共性 (村上 薫) ● イスラーム金融のグローバル化と各国の対応 (濱田 美紀) ● 国際資本移動と東アジアの新興市場諸国 (國宗 浩三) ● 東アジアの経済統合—理論と実際 (平塚 大祐) ● 国際貿易下における企業、産業および非正規雇用者 (佐藤 仁志)

9月号の特集:『開発途上国の障害者:統計と生計』  
 貧困者の中の貧困者と言われる途上国の障害者。ケース・スタディや政府統計での把握と現地での実態調査から見えてきた姿を紹介します。  
 (タイトルは変更することがあります)

『アジア研ワールド・トレンド』  
 第15巻第8号 通巻167号  
 2009年7月31日発行  
 編集・発行  
 日本貿易振興機構 アジア経済研究所  
 研究支援部  
 〒261-8545 千葉県美浜区若葉3丁目2番2  
 TEL 043(299)9735 FAX 043(299)9736  
 http://www.ide.go.jp  
 印刷  
 社会福祉法人東京コロニー コロニー印刷

- 開発途上国における財政運営上のガバナンス問題 (小山田 和彦) ● 中等教育就学の決定因とその変化—インドネシア農村の事例 (高橋 和志) ● 農業の生産性と経済発展—要素市場の不完全性と農地所有構造が与える影響 (塚田 和也) ● 国際安全保障における地域メカニズムの展開 (望月 克哉) ● 財政分権化と開発—政府間財政関係のあり方とその開発への影響 (内村 弘子) ● 技術者と産業発展 (佐藤 幸人) ● 経済開発過程における環境資源保全政策の形成 (寺尾 忠能) ● 中国の水汚染問題解決に向けた流域ガバナンスの構築—太湖流域におけるコミュニティ円卓会議の実験 (大塚 健司) ● フェアトレードは貧困削減に結びつくのか (佐藤 寛) ● ポスト開発期における韓国財閥の成長と転換 (安倍 誠) ● 受託生産取引を通じた後発国企業の成長—メカニズム—台湾—ノート型PC製造業研究 (川上 桃子) ● 韓国の日本との技術ネットワークの形成 (水野 順子) ● 空間経済学の最前線 (熊谷 聡)
- グローバル化における太平洋島嶼国家 (塩田 光喜)
- 東南アジアにおける自治体ガバナンスの比較研究 (\*永井 史重) ● 国際リサイクルの制度設計 (小島 道一)
- 政策評価のためのマクロ計量モデル研究 (野上 裕生)
- 台湾総合研究Ⅲ—社会の求心力と遠心力 (佐藤 幸人) ● タイの立法過程とその変容 (今泉 慎也) ● 日中韓 FTA (水野 順子)

アジア経済研究所編

# 2009 アジア動向年報

6,615 円（本体 6,300 円）594p.

2009 年 5 月 29 日発行

ISBN978-4-258-01009-7

アジア22ヶ国・地域—韓国、朝鮮民主主義人民共和国、モンゴル、中国（含香港特別行政地区）、台湾、ベトナム、カンボジア、ラオス、タイ、フィリピン、マレーシア、シンガポール、インドネシア、東ティモール、ミャンマー、バングラデシュ、インド、ネパール、スリランカ、パキスタン、アフガニスタン—を網羅。現地資料、現地調査にもとづき2008年の政治、経済、対外関係の動向を分析。

各国・地域毎の構成

● 基本データ、地図

● 概況

● 国内政治

● 経済

● 対外関係

● 重要日誌

● 参考資料

国家機構図

政府主要人名簿

（国・地域によってタイトルが変わります）

● 主要統計

次の3主要トピックを取り上げ、アジア情勢を総合的に把握

● アジアのFTA—景気後退後の保護主義の兆しと

アジア諸国のFTA

● ASEAN—ASEAN 憲章の発効

● アメリカとアジア—混乱と変化の1年

アジア動向年報は1970年の創刊以来から毎年刊行されておりアジアに関する詳細かつ信頼性の高い情報を提供しております。40年間にわたる当年報の情報は「アジア動向データベース」として電子化されアジア経済研究所のウェブサイトにおいて閲覧、ダウンロードが可能です。ただし、最新5年分のアクセスはアジア経済研究所会員のみのサービスとなっております。アジア経済研究所図書館、ジェトロビジネスライブラリー（東京、大阪）へご来館されたかたは最新の情報もごらんいただけます。

<http://d-arch.ide.go.jp/asia>

情勢分析レポート No.11

中川雅彦 編

## 朝鮮社会主義経済の現在

現地を発信源とした情報を中心に、国家予算・人口・外国投資・国家支援などの状況を分析

1,050 円（本体価格 1,000 円）A5 判 88 p. 2009 年 3 月 23 日発行 ISBN978-4-258-30011-2

アジア研選書 No.17（現代中国分析シリーズ2）

佐々木智弘 編

## 現代中国の政治的安定

中国の政治は安定しているか？ 中国が抱える諸問題の現状、共産党の対応を分析し、常に投げかけられるこの問いへの答えを導きだそうと試みたのが本書である

2,415 円（本体価格 2,300 円）A5 判 178 p. 2009 年 3 月 16 日発行 ISBN978-4-258-29017-8

アジア研選書 No.15（現代中国分析シリーズ1）

今井健一・丁可 編

## 中国 産業高度化の潮流

中国は近い将来日本を追い抜き、世界第二の経済大国となる。本書は現代中国を代表する産業のケーススタディを通じて、経済成長を牽引する高度化の潮流を解き明かす。

3,780 円（本体価格 3,600 円）A5 判 286 p. 2008 年 12 月 25 日発行 ISBN978-4-258-29015-4



——中東の街角で——  
サナア旧市街

住宅地区は商業区域とは対照的に静寂に包まれ、まるで中世にタイムスリップしたかのよう。しかしながら街路は新たに舗装され、水道管が埋設されるなどインフラ整備が施されているところも多い（撮影：土屋一樹）。